

百年桜

新旭南小学校 学校だより
令和6年(2024年)
6月26日 文責 前田

学校教育目標

かがやく ひとみ



～自律できるたくましさを育む～

今月の生活目標は、「安全に登校」「トイレを大切に使う」です。残り数日ですが、自分のことだけでなく、まわりの人のことも考えて行動できることは、素敵なことです。



子どもたちの水やりのおかげで、朝顔(1年)は、蔓が伸び、夏野菜(2年)も、実がなっています。畑のサツマイモ(1年)の苗も大きくなりました。「命の輝き」を感じる毎日です。

暦の上では夏至 今年の夏至の期間は、6月21日～7月5日とされています。1年で最も日照時間が長く、本格的な夏の始まりです。とはいえ、梅雨に入り先週から雨が激しく降り、蒸し暑い日々が続きます。

学校では、17日(月)から水泳学習が始まり、子どもたちの元気な声が響き、安全第1というまでもなく、教員は的確な支持を心がけながら日々指導しています。保健だより等で周知していますが、再度「熱中症対策」として以下の点を確認します。

- ① 十分な睡眠、栄養、規則正しい生活等、子どもたちが自分の健康管理をできるように。
- ② 十分な水分補給(水筒は多めに)、着替えの準備(汗や雨などで濡れるため)をするように。
- ③ 帽子の着用、日傘(雨傘)を差すなどの工夫を。

保護者や地域の皆様には、子どもたちの安全確保のために、日々見守りと声かけや指導をしていただきまして心よりお礼申し上げます。まもなく7月。約1か月後には、夏休みを迎えます。子どもたちの家庭や地域で過ごす時間が増えますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

保護者・地域の皆様へ

☆彡 ★ ☆彡 ★ ☆彡

◆同窓会より

先日の会議で、各地区理事の方に令和6～8年度の同窓会費の徴収をお願いしております。理事の皆様には、ご多用のなかお世話になります。また、会員の皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆夢の会サポート会議より

毎月第1木曜日、17:15から定例会議をしています。子どもたちへの学習支援や登下校時の安全について協議をしています。また、学校の昼休みなどに、昔遊びや学習支援をする活動を検討していて、子どもたちと地域の方々の「絆」を深め、よりよい成長を願う場と考えます。次回は、7月4日(木)がサポート会です。ぜひご参加ください。

◆大師山ボランティアサークルの皆様へのお礼

日差し強いなか、パイパス高架下の空き地の草刈りをしていただきました。いつも気持ちよく利用することができ、心より感謝しております。

◆民生児童委員さんとの懇談会

6月28日(金) 15時30分から
学校の様子などの説明および地域での見守り等について協議します。
ご参加のほどよろしくお願いいたします。



7月の主な予定

1日(月)委員会

6年租税教室

教室の床の水拭き開始

2日(火)～9日(火)まで

※土日除く 14:40下校

※3日(水)は15:10下校

4日(木)夢の会サポート会議

訪問貸し出し

9日(火)ティンクルさんお話し会

11日(木)～17日(水)

個別懇談会のため

※土日祝日除く 13:10下校

18日(木)給食終了

掃除あり 13:10下校

床のワックスがけあり

19日(金)1学期終業式

11:30下校

22日(月)夏季休業開始

8月5日(月)6日(火)

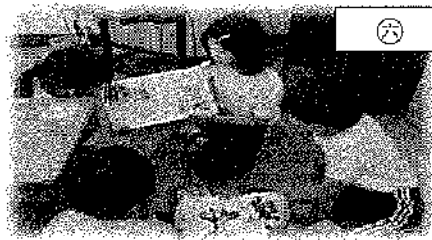
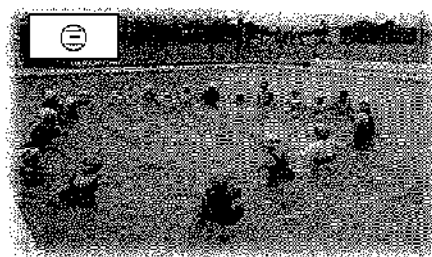
5年生フローティングスクール

学校閉鎖(夏季集中休暇)

8月10日(土)～8月18日(日)

裏面は、6月の学習風景と滋賀県ソーシャルスキルワーカー 鈴木 秀一先生
の原稿を掲載しています。

6月の風景



① 一年 生活科
 ② ③ ④ 六年
 プール掃除・プール
 開き・読み聞かせ
 ⑤ 四年 ホールの子
 ⑥ コロちゃんお話し
 ⑦ 二年 町探検
 ⑧ サルビアボランテ
 イア活動

これからの時代を たくましく生きていくために

社会には様々な職業がありますが、AI技術の進歩によって今後10年間で現在の半分近くが消えてしまうと言われてしています。ですから、良い高校（進学校）に入り、有名大学を経て大企業に就職し、そのまま終身雇用～そして退職後も悠々自適に年金生活・・・このような展開は淡い幻想でしかないことを認めなくてはなりません。

時代の流れを俯瞰して観れば、時流を読むことなど到底不可能に思えますし、いかに新しい情報を分析しながら頭をひねっても未来予測を立てるなど、どだい無理な話なのかもしれません。

また一方で、グローバル化が進むほど狭い範囲（市場）に固執する企業は生き残れないとも言われています。

そのような状況下にある企業が生き残りを賭けて求めているのは、与えた課題を上手にこなしてくれる従順な社員ではなく、これまでになかった画期的な企画を生み出してくれる“発想力”であり、斬新で奇抜な商品を生み出してくれるアイデアです。画期的なアイデアこそがイノベーションを生み出し、他社との“差別化”を実現することは市場における優位性を確保するための鍵となります。

言うまでもなく、ユニークなアイデアはユニークな人財（人材）からしか生まれません。

そのようなわけで、これからの時代は「浮いている人」「変わっている人」こそ有利です。これまでのように、学歴あり、優秀で能力が高くとも、マジメで面白味のない人は企業にとって魅力的ではない時代となりました。

ですから、我が子が他のお子さんとは違っていても怖れないでください。それこそが「強味」なのですから・・・新時代を生きるためのキーワードは「臨機応変」と「昨日までの自分を捨てる勇氣」といえるかもしれません。

SNSの普及、ネット通販、サブスク・・・今や「Z世代」という言葉も古くなり、既に「アルファ世代」に入ったのだそうです。どうやら大人たちの過去の経験が通用する世界ではなくなってしまったようです。

親が自身の経験を以って子どもに教えてあげるのではなく、親である自分もまた成長の途上に在るという自覚を持ち、生涯発達・生涯学習的に自分自身を改革し続けなくてはなりません。

SSW すずきしゅういち